

開催にあたり

このたび私も表粋会は、公益財団法人三溪園保勝会と協働し、都内の美術系大学生が描く絵画を、表粋会所属の表具師が掛軸に仕立て、展示する作品展を三溪園にて開催致します。

2018年、2020年に開催し、大きな反響のあった「掛軸と絵画の未来展」のコンセプトを継承し、より多くの皆様に掛軸の魅力に触れていただく機会になればとの思いで企画致しました。

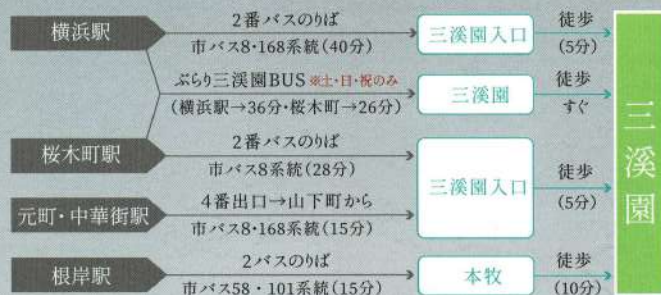
本作品展において、学生らは「掛軸にするための絵」というテーマで新作を制作し、それを伝統技法の継承を志す弊会所属の表具師が掛軸に仕立てました。学生と表具師が感性を競い合い、また融合する、かつてない私たちの作品展を是非ご高覧ください。

紙文化を未来へつなぐ

「掛軸」と「絵画」は、古くより非常に密接な関係をもってきました。また双方にとって「和紙」も無くてはならない存在です。今回は協賛団体の〈紙守財団〉より、絵画の基底材として精良な紙（純楮和紙、中国宣紙）をご提供いただきました。

広くつながる文化の未来にむけて、学生たちにはこの紙を使用したの制作に取り組んでもらいました。

【一般財団法人 世界紙文化遺産支援財団 紙守】
<https://www.kamimorifoundation.com>



主催 - 江戸表具研究会 表粋会
 共催 - 公益財団法人 三溪園保勝会
 期間 - 2022年8月13日(土)～8月21日(日)
 9:00～16:45(最終入場は16:30まで)
 会場 - 三溪園「鶴翔閣」(主会場)、「三溪記念館」
 〒231-0824
 神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1
 後援 - 一般社団法人 東京表具経師内装文化協会
 協賛 - 一般財団法人 世界紙文化遺産支援財団 紙守
 協力 - 株式会社マスマス東京

【関連ワークショップ】 詳細は公式サイトよりご覧ください。

『瓦の拓本をとって表具しよう!』
 8月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)

『顔彩で塗り絵!気分は日本画家』

8月18日(木)、19日(金)

www.sankeien.or.jp

皆様の健康と安全に配慮しながら、感染症対策に取り組んで参ります。

「表粋会・三溪園協働企画」

第三回

掛軸と絵画の

未来展

～美大生と表具師@三溪園
 パトロネージュのかたち～

2022
8.13(土)
 ～
8.21(日)

三溪園「鶴翔閣」
 「三溪記念館」

東京藝術大学



宇野 七穂
片倉 桃子



王 夢石
白井 弘真



北野 沙羅
深谷 哲



渋谷 真希
星野 裕孝



野原 望愛
春原 敏雄



松原 瑞穂
野和田 悦弘

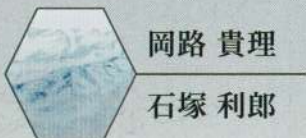


山田 卓人
江原 望

女子美術大学



池谷 貴子
野口 麻里子



岡路 貴理
石塚 利郎



川口 富裕実
鈴木 正人



佐々木 慧
関口 幸喜



根本内 大木
関口 幸喜



林 信吾
吉野 茂義

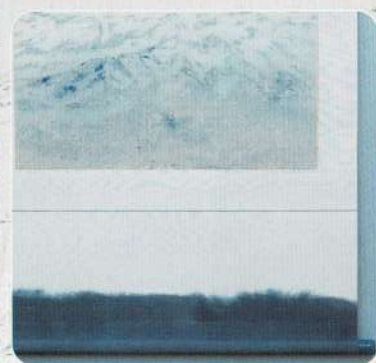


三品 太智
金子 治雄



根岸 慧理子
稲崎 昌仁

美大生×表具師



多摩美術大学



カツ レイイ
高橋 直樹



清水 巴月
鈴木 正紀



チン ショウ
小宮山 健夫



袴田 真子
田村 健太郎



福田 菜月
平井 敏



リン テンク
阿部 崇

東京造形大学



菊野 祥希
平井 敏



古屋 湖都美
野口 隆行



近藤 了禪
阿部 行伸



セイ
ゲツリョウ
神山 晃一



ネルソン
ホーイーヘン
武笠 敦史



フウ
ウショウ
石井 高弘



本城 葵
石川 徳和



セン ゲン
江原 望



作家
表具師